

一緒に未来の命を支える仕事をしませんか？

埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 リプロダクションセンター

胚培養士(エンブリオロジスト)募集のお知らせ

当センターの特長

- 大学病院では国内最大規模
 - ・体外受精／顕微授精: 300 周期(年間概数)
 - ・凍結胚融解移植: 300 周期
 - ・人工授精(AIH): 300 周期
- 生殖医療・内視鏡手術(腹腔鏡・子宮鏡・ロボット)・総合周産期医療が一体化された高度専門施設
- 研究も活発！ヒトES細胞樹立に参画、着床前遺伝学的検査(PGT)、がん患者の妊娠性温存(未受精卵子凍結、卵巣組織凍結、精子凍結など)にも積極的に関与
- 2026 年 日本卵子学会学術集会を主催予定
- 2030 年を目処に高度生殖医療施設を新規開設予定



募集要項

- 募集人数: 1名(常勤)
- 勤務開始予定: 2026 年度(応相談)
- 応募資格: 以下いずれか
 1. 新卒者(農学・生命科学等の大学卒・大学院卒、または臨床検査技師資格保有者で、胚培養士業務に意欲のある方)
 2. 既卒者(胚培養士経験者)

給与・待遇

- 医療資格を有する方: その資格に準じた本学給与規程により待遇

- 医療資格を有しない方：
 - ・採用後、日本卵子学会の胚培養士認定試験に合格することが条件
 - ・合格後、臨床検査技師相当の給与を支給
 - 管理胚培養士資格保有者や、研究・診療実績豊富な方：
 - ・助教相当の給与を支給することができます(業績・貢献度による)
-

求める人物像

- 命の誕生を支える責任感と熱意をお持ちの方
 - チーム医療においてコミュニケーション力のある方
 - 技術習得や研究にも積極的に取り組みたい方
-

お問い合わせ先

埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 リプロダクションセンター

高井 泰(たかい やすし)

 yastakai@saitama-med.ac.jp